



2022年2月10日

各位

会社名 OUGホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 勝田 昇  
(コード:8041 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 経営基盤グループ担当  
山田 稔  
(TEL. 06-4804-3031)

### 特別損失(減損損失)の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第3四半期連結累計期間において、下記のとおり特別損失(減損損失)を計上するとともに、最近の業績動向等を踏まえ、2021年5月11日に公表した2022年3月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失(減損損失)の計上について

当社の連結子会社である㈱ショクリューが保有する固定資産について、新型コロナウイルス感染症による業績への影響等を踏まえ、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、当第3四半期連結累計期間において、特別損失として減損損失750百万円を計上することといたしました。

##### 2. 通期業績予想の修正について

###### (1) 2022年3月期通期連結業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	300,000	2,200	2,400	1,600	288.48
今回修正予想(B)	293,500	2,600	2,800	1,200	216.40
増減額(B-A)	△6,500	400	400	△400	
増減率(%)	△2.2	18.2	16.7	△25.0	
(ご参考) 前期実績(2021年3月期)	298,223	1,317	1,727	1,141	205.62

###### (2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により外食関連の需要減少が長期化する一方、内食関連の需要は堅調に推移しており、水産物荷受事業および養殖事業が想定を上回る売上総利益率により業績を牽引し、営業利益、経常利益は前回予想値を上回る見通しですが、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記のとおり特別損失(減損損失)の計上により、前回予想値を下回る見込みです。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上